

今年もまた収穫の喜びを皆さんで共有する《**収穫祭**》が開催されました。

男爵やキタアカリが畑で丸々と大きくなっている季節、今年はどんなじゃがいもが収穫出来るでしょうか。



梅雨の時期ですが、心配された雨もちょっとひと休み。9時に集合し、皆で挨拶して。



大きなジャガイモをいくつも掘り起こします。固い土も、ボランティアさんとの協働作業で掘り起こしました。





カレーライスを作る利用者さん達。それぞれが出来る事を分担します。左手だけしか動かないとも、包丁を使う事も出来ますし、男らしく大量のジャガイモを運ぶことも出来ます。



収穫したジャガイモは、美味しいカレーライスに変身しました。そして、参加されたボランティアさんと共に、収穫の喜びを共有できました。



美味しいカレーは毎年好評です。ジャガイモの出来が良いので、煮込むとあっという間に溶けてしまいます。勿論おかわりも。





「共に働く喜び」を共有！！

天気も心配された収穫祭でしたが、収穫作業や料理等の協働作業を行なう中で、利用者さん達も何かしらの役割を担っています。

職員やボランティアさんが全部やって、収穫だけ、食べるだけを利用者さん達がやっていると、この「喜び」を得ることは出来ません。

農作業では自然が相手です。時には天候不順や病気等で思い通りの収穫にならないこともあるでしょう。しかし、農作業を通じて得られる「働く喜び」は共有することが出来ます。

ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

また、収穫されたジャガイモですが、育美会、夢ふうせん、ふれあい工房で小分けにして販売しています。こちらもよろしくお願いします。